

2011 Vol.1特集「現在と未来をつなぐ小学校教育」へのご意見

このコーナーでは、編集部寄せられた読者の先生方からのご意見をご紹介します。

*「VIEW21」小学版のバックナンバーは「Benesse教育研究開発センター」ウェブサイト(<http://benesse.jp/berd/>)でご覧いただけます。

◎今後の学校教育において大切なことを再認識させられた思いです。公立小学校の役割など5つの視点からの理論や実践はどれも参考になるもので、校長として新たな気持ちで学校経営に当たらねばという気持ちになりました。今以上に義務教育を意識しつつ、組織での取り組みを充実させ、家庭・地域との連携を図っていかうと思います。 [鹿児島県／T小学校／O・K]

◎向山行雄校長先生と新藤久典校長先生の「基調提案」にあった「地に足の着いた教育活動を通じて『学校ブランド』を構築する」「考えることや将来の可能性に消極的な子どもに付けるべき学力をもっと真剣に検討しなければなりません」は、多くの現場教師が共感することだと思います。更に「例えば」「具体的には」といった記述が読みたくなりました。 [長野県／T小学校／Y・A]

◎本校は学区再編で児童が約250人減り、今までの学校運営の基盤が大きく変わりました。新しい学校づくりの観点からも、自分の考えを整理する上でも、今回の特集はとても役立ちました。特に「実践編」の露木昌仙校長先生、向山行雄校長先生、加藤博之校長先生のお話の中に多くのヒントを見付けました（参観者の授業研究後の4段階評価等）。「福祉」の役割を求める保護者の増加には同感です。 [山形県／H小学校／T・K]

◎「理論編①公立小学校の役割」で西村佐二教授が述べられたことは、とても読みやすく、納得できました。「義務」であり「サービス」ではないと、学校が出来ることや

責任の範囲を示すことによって、際限のない多忙感から子どもに向き合う意欲、授業づくりに向かう活力が生まれると思いました。 [岡山県／K小学校／F・N]

◎各識者の提言が、今後の学校教育で大切なことについて具体的に述べられており、その思いもよく伝わってきました。「理論編②学力」の星野昌治教授の学力観に特に共感できました。 [秋田県／S小学校／K・H]

◎「理論編③授業づくり」の北俊夫教授の記事が一番参考になりました。校内での授業研究を予定しているので、現状をしっかりと把握し、子どもの学力の状況や教師の指導上の課題などを話し合いながら、充実したものにしていきたいと思います。

[埼玉県／N小学校／I・C]

◎テーマが大きかったせいか、正直に言って、総論・一般論に終わっているように感じました。「授業づくりの重要性」「組織づくりの大切さ」は学校経営上からも絶対に外せないとは承知していますが……。小学校の校長となり1年目ですが、特に「理論編④組織マネジメント」の天笠茂教授の記事は内容にとっても共感できました。

[愛知県／T小学校／T・A]

◎「理論編⑤小・中学校の接続」の無藤隆教授の記事は、今春に中学校から小学校へ異動した私にとって非常に興味深いものでした。5点のポイントを機会のあるごとに伝えていきたいです。 [北海道／M小学校／T・S]

お知らせ

文部科学省が**震災地の学校と提供者を結ぶ**マッチングサイトを開設しています

「東日本大震災 子どもの学び支援ポータルサイト」<http://manabishien.mext.go.jp/>

編集後記

「学び合い」のある学級は、教室がやわらかな空気に満ちていると感じます。子どもが考え、一心にノートに書く鉛筆の音の心地よさ。友だちの発言に対して、賞賛したり、安心して反対意見を出したり出来る一体感のある雰囲気。3月の震災後に各国が驚きこぞって報道した、尊重し合い、信頼し合い、知恵を出し合って力を合わせる社会の姿と重なりました。改めまして被災地の皆さまに心よりお見舞い申し上げますと共に、「VIEW21」の編集者として何が出来るのかを考え続けたいと思います。(青木)

VIEW21 小学版 2011 Vol.2

2011年8月1日発行／通巻第29号

発行人 新井健一
編集人 原茂
発行所 (株)ベネッセコーポレーション
Benesse教育研究開発センター
(株)ビーヴィコーポレーション
印刷製本 編集協力 (有)ペンタコ
執筆協力 二宮良太
撮影協力 荒川潤、川上一生、南弘幸
イラスト協力 浅沼リカ、幸剛

◎お問い合わせ先

VIEW21編集部
電話 **03-5320-1287**
〒163-0411東京都新宿区西新宿2-1-1
新宿三井ビルディング13階

©Benesse Corporation 2011